

# 傾聴ボランティアさくら便り

2019年3月31日  
傾聴ボランティアさくら  
発行  
第8号



## 2018年度（平成30年度）のたくさんの活動

傾聴ボランティアさくらの会員の皆様 自然界は一斉に春を噴出し、生き生きと命を喜んでいるようです。お元気にご活躍のこととお喜び申し上げます。

平成30年度の「傾聴ボランティアさくら」の活動に拍手を贈りたいと思います。お互いの活躍を称えましょう。各方面から感謝と励ましのおことばを頂いています。平成30年度「傾聴ボランティア」として訪問箇所は、高齢の方の施設、在宅、病院を15箇所、1か月の訪問回数述べ20回でした。1月と2月はインフルエンザ流行のためその対策としてお休みが多く、充電に当てました。

平成30年度の「傾聴ボランティアさくら」の活動を時間を追ってご報告いたします。

（以下「傾聴ボランティアさくら」を「傾聴さくら」と記す。）



### I. 「平成30年度傾聴ボランティアさくら」総会

傾聴ボランティアさくらの活動にお励ましのおことばを戴き、傾聴ボランティアを行うに当たり三つの柱を示してくださいました。

1. いのちの価値について。私たちのいのちは皆等しく神さまからいただプレゼントであり、すべての人のいのちには格差はあり得ないことを心に銘記しましょう。
2. 他者に寄り添うためには自分自身に豊かな感性と平和を持つことで、他者と幸福をを共有することができます。
3. 1か月のうち1日を他者のために真心込めて関わらしましょう。



### II. 「傾聴ボランティアさくら」の事業内容

#### 「傾聴ボランティア養成講座」

「傾聴さくら」は全5回の第4講目を担当しました。

前半は傾聴ボランティアの活動を行っている「傾聴さくら」会員5名の体験の分かち合いがあり桜の聖母短期大学講師 築田美抄先生コメントを戴きました。さらに「認知症」の理解を深めるために「グループホームもとうち」の管理者・藤枝朋子先生からパワーポイントで分かりやすく説明を戴きました。

村上梅男さんの体験発表を掲載させていただきます。

「私は、サービス付き高齢者向け住宅に伺い、毎月1回 第2日曜日に 傾聴ボランティアの活動をしています。入所者は30名ですが、傾聴に集まって来られる方は10名~15名です。傾聴さ

くらは6から8名程度伺います。入所者の方には車椅子の方も多く、難聴の方とは、筆談をします。

傾聴を始めてからの課題の一つは、何を「話題」にするかです。私も最初は、思考錯誤でしたが、話し手の方の出身地から入ると話が發展します。たとえば、子どもの頃の遊び風習などの話です。続いて就職ではどこへ行ったこと、結婚してどこに住んだかなど、転勤ではどこを回った、あそこではこういう思い出があるなど次々と話が出ます。出身地の話になると周りのグループも話に加わり、大変盛り上がります。また私から話す機会があれば『催し物があるときはなるべく参加して話をすることが脳を活性化させるために大変良いことですよ』と一方的に私の持論も話します。これから活動を始める方も、傾聴してあげるではなく、人生経験、脳の活性化など、自分のためと思って始めれば、活動を長く続けられると思います」

#### Ⅲ. スーパーバイザー入門講座

「傾聴さくら」主催で6月から9月までに6回の講座が「桜の聖母生涯学習センター」長三瓶千香子先生のご指導の下に行われ、35名が熱心に受講しました。初回は岡安詔子先生の基調講演がありました。平成30年度の傾聴ワークショップは、傾聴さくらの会員がファシリテーターを務めることをめざしました。



#### Ⅳ. 平成30年度「傾聴ボランティア ワークショップ」

【2018年傾聴ボランティアワークショップ】が無事終了！

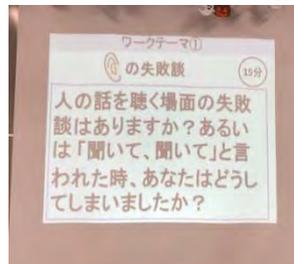
テーマ：傾聴をもっと知ろう!!

ゴール：[私が1時間後にできることは何だろう?]



2018年度  
傾聴ボランティア  
ワークショップ

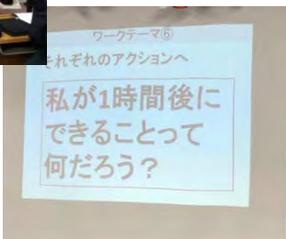
2018/10/27



必

ファシリテーター本田巖氏

グループワーク



グループワーク



三瓶先生のパワフルなご指導



グループのご発表

グループの発表



### V. 傾聴ボランティアさくらバザー

桜の聖母短大あかしや祭に参加し、桜の聖母生涯学習センター第2ホールにて、バザーの部は、手芸部の作品を中心に、リサイクルコーナー、傾聴カフェ、バザー部と大盛況のうちに行われました。



### VI. ボランティア連絡協議会

「ボランティアの集い」に参加。福島市のボランティアのそれぞれの団体との連帯感を感じた1日でした。



### VII. 傾聴ボランティア・アフターケア・ブラッシュアップ（磨き直し、再勉強）研修

岡安詔子先生をお招きして、平成31年3月2日（土）に、（参加者35名）行われました。スーパーバイザー研修で三瓶千香子先生よりご指導いただいたスキルを活かす良い機会となりました。ファシリテーターを栗野富子、タイムキーパーを氏家重子と神保由季子で、傾聴での体験を分かち合い、後半は岡安詔子先生のアドバイスを戴きました。反省点がありますが、自分たちの足で立ち上がり第一歩を踏み出したことに感謝したいと思います。

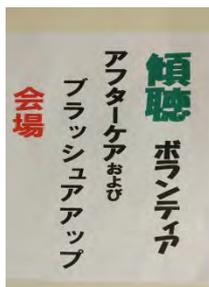
岡安先生からアドバイス



ファシリテーターの説明（栗野氏）



さあ！よいよ開始です。



## VIII. 傾聴ボランティアの風景



ある施設でのある日の傾聴のひとつ



傾聴を終わって



運営委員会



楽しい親睦会



今日も、いい出会いがありました。



傾聴さくらの親睦会

傾聴を訪問を終わって



### 「傾聴ボランティアさくら」

住所 : 〒960-8585 福島市花園町3番6号  
桜の聖母生涯学習センター内

連絡先 : TEL 024-535-2531

FAX 024-534-4571

携帯 [080-8211-6811] (傾聴ボランティアさくら専用)

